■公民館

地区公民館の指定管理

四月から、地域づくり委員会や地区振興協議会などの地域自治組織が指定管理者になって地区公民館を管理運営する、地域運営が始まります。

問 中央公民館 ☎㉒3001

本年四月から、指定管理者制度を導入した地区公民館の運営がスタートします。

指定管理者制度とは「公（おおやけ）の施設」を、法人や民間事業者を含むその他の団体を指定して、その管理を代行してもらうことができる制度のことです。

今回、指定管理者制度によって地域運営を実施する地区公民館は、市内十八カ所の地区公民館のうち、準備の整った十三カ所の公民館です。

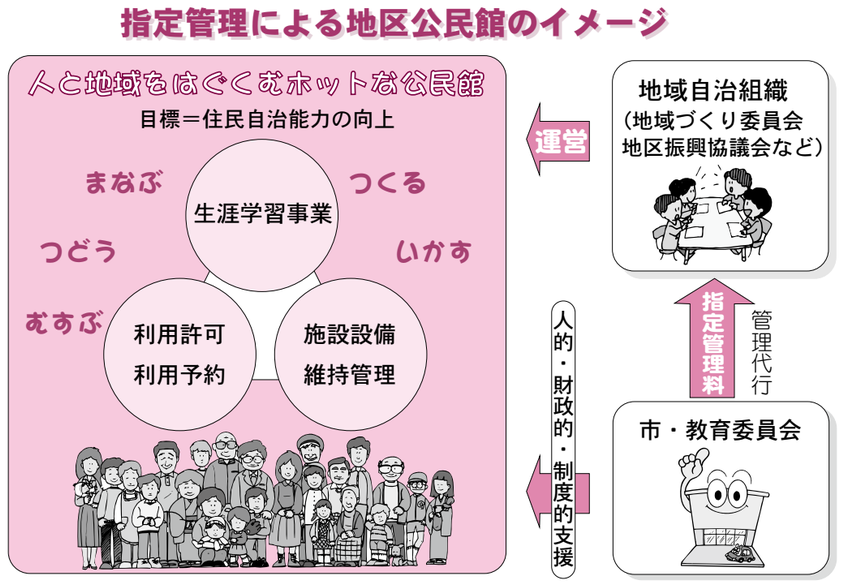
指定管理者には、地域の文化や特性を熟知している地域づくり委員会や地区振興協議会などを指定しています。それぞれの団体で採用した職員によって、これまでどおり各種教室・講座の開催や公民館の貸し出し、本市の社会教育計画などを基本に、生涯学習事業の実施や地域づくり活動の支援が行われます。

また、指定管理者へ業務がスムーズに移行できるように、一年間の移行期間を設け、市職員一人がそれぞれの地区公民館に勤務して、引き継ぎや公民館事業の補助などを行います。

さらに、地域住民と密着した地域自治組織が運営することで、サービスの向上や経費の縮減、そして、地域の声・意見を取り入れた特色ある事業の展開が期待されます。

これは、大崎市総合計画の重点プロジェクト「大崎市流地域自治組織の確立」や「協働型社会」の実現を目指すとともに、市の行財政改革の一環として市職員の定員削減を図るための取り組みです。

なお、残る五カ所の地区公民館については、平成二十五年度までの移行を目標に、各地域で協議を進めているところです。



地域	施設名	指定管理者
古川	西古川地区公民館	西古川地区振興協議会
	古川宮沢地区公民館（古川農業研修センター）	宮沢地域振興協議会
	古川長岡地区公民館	古川長岡地区地域づくり協議会
	古川富永地区公民館	古川富永地区振興協議会
	古川高倉地区公民館（高倉総合研修センター）	高倉地区振興協議会
	古川清滝地区公民館	清滝地区振興協議会
岩出山	岩出山地区公民館（有備館駅前住民協働館）	岩出山地域づくり委員会
	真山地区公民館（真山活性化センター）真山ふるさと交流農園 真山体育館	まやま自治会
	池月地区公民館（池月コミュニティーセンター）一栗体育館	池月地域づくり委員会
	上野目地区公民館 岩出山屋内運動場	上野目自治協議会
鳴子温泉	川渡地区公民館	川渡地域づくり委員会
田尻	田尻地区公民館	田尻ほなみ委員会
	大貫地区公民館	大貫かんぼやま委員会

■ふるさと納税

約一千万円の寄付をいただきました

問 政策課 ☎㉓2129

ふるさと納税制度は、自分が生まれ育った「ふるさと」に貢献したい、自分との関わりが深い地域を応援したいなどといった気持ちを形にする制度です。

昨年は、東日本大震災の影響で「ふるさと納税」を利用して多くの方から寄付をいただきました。市に贈られた寄付金は計九百六十六万円（六十件）に上り、前年同期比二・三倍（件数四・三倍）に急増しました。寄付者からは、申込書の「メッセージ」欄を通して被災地を励ます声が続々と寄せられました。ありがとうございました。

皆さんからいただいた寄付金は、指定された事業に活用し、寄付をいただいた皆さんの期待に応えられるよう、まちづくりを進めていきます。

平成二十三年に寄付をいただいた皆さんを紹介します。

なお、氏名の公表については了承をいただいた方のみ紹介しています。

（敬称略）

氏名	住所	寄付金額	使途	氏名	住所	寄付金額	使途
岡崎　岩男	東京都板橋区	100,000円	①	木村　梅子	埼玉県草加市	50,000円	⑥
高橋　浩太郎	鳥取県日南町	45,000円	①	相川　育男	神奈川県横浜市	15,000円	⑥
熊谷　豪	東京都府中市	30,000円	⑥	佐々木　春男	埼玉県越谷市	150,000円	⑥
佐々木　等	神奈川県相模原市	30,000円	⑥	葛西　寛信	千葉県市原市	5,000円	③
藤田　裕介	群馬県伊勢崎市	20,000円	⑤	伊深　勝彦	埼玉県狭山市	20,000円	②
金子　行雄	埼玉県さいたま市	120,000円	⑥	宮里　真一	仙台市	1,000,000円	⑥
横澤　進	東京都三鷹市	100,000円	⑥	横山　良	静岡県富士宮市	30,000円	①
今井　悟	東京都新宿区	50,000円	⑥	氏家　洋一	神奈川県小田原市	85,000円	②
田中　宏和	大阪府摂津市	15,000円	⑥	公平　有史	仙台市	1,000,000円	⑤
齋藤　隼人	東京都足立区	50,000円	⑥	髙橋　俊裕	愛知県名古屋市	250,000円	⑥
只野　征也	北海道北広島市	10,000円	①	竹中　英俊	神奈川県茅ケ崎市	100,000円	⑥
武田　伸策	千葉県習志野市	100,000円	⑤	瀧川　規夫	神奈川県相模原市	50,000円	②
伊藤　明	神奈川県平塚市	100,000円	②	梶原　徳二	東京都台東区	1,000,000円	①
菊地　隆	山形県山形市	30,000円	②	佐々木　昭美	埼玉県さいたま市	300,000円	③
榎本　光博	東京都世田谷区	100,000円	⑥	伊藤　敦	大崎市	10,000円	⑥
木村　康之	埼玉県草加市	50,000円	③				

【使途を指定できるメニュー】
①明日の大崎市を担う人材育成のための事業
②おじいちゃん、おばあちゃんが安心して暮らすための事業
③活力ある大崎市をつくるための事業
④大崎市の宝を次世代に継承するための事業
⑤ふるさと大崎市応援のための事業
⑥その他使途指定

市長コラム 天（てん）・地（ち）・人（じん）

復興元年に白鵬関から元気を！

復興元年の今年、一月四日に開催された大崎市震災復興新春トークショー並びに新年祝賀会に、横綱白鵬関と宮城野親方にご来訪、復興激励を賜りました。

本場所四日前の大切な時期に横綱がこうした行事に参加することは極めて異例なことですが、被災地を励ましたいとの強い思いから、わざわざお越しいただき、私たちに大きな元気と夢をお年玉プレゼントにいただきました。

昨年の大震災の後、鳴子温泉に沿岸部から津波で被災した避難者延べ九万人を二次避難として受け入れました。市民皆さまからも避難者に対してさまざまな支援事業が行われてきましたが、そんな中で、被災地の様子に心を痛めていた横綱白鵬関と宮城野部屋一行が、昨年六月十八日、鳴子スポーツセンターにやってきて震災慰問交流会が実現し、来場した一千人の避難者、被災者を元気づけていただきました。

その際、鳴子温泉が温泉番付東の横綱であり、日本三大草相撲の地であること、所属する宮城野部屋が旧伊達藩お抱え力士宮城野錦之助関が興した部屋であり、鳴子に巡業に来た元横綱吉葉山が継承したことなど縁（ゆかり）のある大崎市で、ぜひ東の横綱白鵬関に今後とも復興支援と子どもたちに夢と希望を与えていただくため、大崎市観光大使「宝大使」就任を要請申し上げたところ即快諾いただきました。

横綱白鵬関は、大相撲初場所でも、平成の大横綱として圧巻の強さを見せてくれました。

「大崎を第二のふるさとに」との白鵬関、宮城野部屋と一層親交を深めていくとともに、横綱の活躍を励みに復興へ向けて取り組んでまいります。

大崎市長 伊藤康志